

	団体コード:102016 1. 前橋市	〒371-8601 前橋市大手町二丁目12番1号		
		TEL 027-224-1111 FAX 027-224-3003	市役所まで:JR前橋駅徒歩15分	
市長 <small>やまもと りゅう</small> 山本 龍 期数 3 任期 R6.2.27 副市長 大野 誠司	市制施行日 明治25年4月1日 H P https://www.city.maebashi.gunma.jp/ E-mail mailadm@city.maebashi.gunma.jp	面積	311.59 km ²	
議長 小曾根 英明 (議員任期R7.2.22)	花:ばら、つつじ 木:けやき、いちよう 鳥:—			

キャッチフレーズ : 水と緑と詩(うた)のまち

【市町村のあらまし】

前橋は古くは「まやはし」と称し、「厩橋」が「前橋」に改められたのは酒井忠清が城主であった頃とされている。

群馬県の中央部よりやや南で、東京から約100kmの地点に位置し、本市を両分する利根川を挟んで両側に市街地は発達している。明治14年県庁が置かれることになって町繁栄の基礎が築かれ、明治22年町制を施行、同25年県内最初、関東で4番目、全国で41番目に市制を施行し、令和4年には、市制施行130周年を迎えた。

平成16年12月5日には、大胡町・宮城村・粕川村と合併し、21年4月には県内初の中核市へ移行するとともに、5月5日には富士見村と合併し、さらなる飛躍を続けている。

【産業・経済】

令和2年国勢調査による産業就業別人口において、第3次産業は111,234人であり、全体の70.7%を占めている。群馬県の政治や経済、文化の中心都市として、多くの行政機関や金融保険業などのサービス産業が集積している。

「前橋市中小企業振興基本条例」を制定するとともに、「前橋市産業振興ビジョン」を策定し、産業の活性化や企業立地の促進、起業家の創出や人材育成などの取り組みを進めている。

中心市街地の活性化に向けては、令和元年に策定した官と民が連携したまちづくりの指針である「前橋市アーバンデザイン」をもとに、民間主体のまちづくりを推進している。

【観光施設・公共施設等】

- ・楽歩堂前橋公園 ・臨江閣 ・児童遊園「るなばあく」
- ・日本トーターグリーンドーム前橋 ・日本キャンパック大室公園
- ・敷島公園 ・敷島公園門倉テクノばら園 ・蚕糸記念館
- ・広瀬川河畔緑地 ・前橋文学館 ・県立赤城公園
- ・美術館「アーツ前橋」 ・粕川温泉元気ランド
- ・カネコ種苗ぐんまフラワーパーク ・馬事公苑
- ・赤城温泉郷 ・SUBARUふれあいの森 赤城

- ・道の駅赤城の恵(環境システム萩窪公園、農畜産物直売所「味菜」、あいのやまの湯)
- ・道の駅ぐりーんふらわー牧場・大胡(花木農産物直売所「さんぼ道」)
- ・道の駅ふじみ(風ラインふじみ農産物直売所、富士見温泉ふれあい館)

【名勝・旧跡】

- ・岩神の飛石(国指定天然記念物) ・滝沢の不動滝(県指定名勝)
- ・横室の大カヤ(国指定天然記念物) ・前橋城車橋門跡(市指定史跡)

【文化財】

- 国指定史跡 ・二子山古墳(総社・天川) ・前・中・後二子古墳並びに小古墳 ・山王廃寺跡 ・八幡山古墳 ・宝塔山古墳
- ・蛇穴山古墳 ・女堀(平安時代末期の未成用水路)
- 国指定重要文化財 ・上野国山王廃寺塔心柱根巻石

- ・阿久沢家住宅(17世紀末の茅葺の古民家)
- ・臨江閣(明治時代建築の近代和風の木造建物)
- ・塩原家住宅(国内最大級の蚕種農家建築)

【伝統行事・伝統芸能】

- ・初市(1月「だるまいち」と称され約400年の歴史がある)

【祭り・イベント等】(R4.6.1現在)

- ・前橋初市まつり(1月) ・赤城山雪まつり(2月)、
- ・赤城南面千本桜まつり(4月)、前橋・渋川シティマラソン(開催検討中)
- ・春のばら園まつり(5月・6月)、赤城山新緑&つつじウィーク(5・6月)
- ・前橋七夕まつり(7月)
- ・赤城山夏まつり(8月)、あかぎ大沼・白樺マラソン大会(8月)
- ・前橋バルストリート(9月)、前橋花火大会(8月)
- ・前橋まつり(10月) ・まえばし赤城山ヒルクライム(9月)
- ・朔太郎音楽祭(10月)、大胡祇園まつり(7月・中止)、秋のバラフェスタ(10・11月)
- ・前橋ブックフェス(10月)

【特産品・名物】

- ・豚肉料理 ・まえばしtonton汁 ・焼きまんじゅう ・ばら ・創作こけし
- ・前橋の天然水アカギノメグミ ・「赤城の恵」認証品(49品目(R4.8.19時点))

【国勢調査人口】

区分		H22.10.1	H27.10.1	R2.10.1
人口	男	166,043	164,136	162,298
	女	174,248	172,018	169,851
	計	340,291	336,154	332,149
世帯数		133,322	136,900	141,882
構成比	15歳未満	13.6 %	12.7 %	11.8 %
	15～64歳	62.9 %	59.6 %	57.4 %
	65歳以上	23.5 %	27.7 %	30.8 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	163,149	135,069
女	170,114	143,438
計	333,263	278,507
世帯数		152,297 世帯

※
人口及び世帯数は、住民基本台帳(R4.1.1現在)に基づく数値である。
有権者は、R4.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【令和3年度土地利用の状況】

農地	31.2 %	9,709 ha
宅地	22.4 %	6,981 ha
山林	13.9 %	4,322 ha
その他	32.6 %	10,147 ha

【産業別就業者数】 (R2国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	6,373	35,635	111,234	157,266
構成比(%)	4.2	23.3	72.6	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
2	144,187	0.1 %
3	156,223	8.3 %
4	152,890	△2.1 %

【議会議員】

条例定数 : 38 人	現員数 : 38 人	(R4.5.1現在)
-------------	------------	------------

【職員数】 (R4.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
1,541 人	362 人	405 人	266 人	2,574 人

【令和3年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

認定こども園施設給付事業	6,860
市庁舎一部改築(議会棟)工事	2,694
上武道路「道の駅」設置事業	1,792
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,693
中心市街地再生事業	1,357
放課後児童クラブ運営事業	1,323
中小企業経営振興資金補助事業	411
情報教育推進事業(GIGAスクール構想の実施等)	309

【令和4年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

認定こども園施設給付事業	7,181
新産業団地(西善中内、駒寄SIC)の造成等	3,051
上武道路「道の駅」設置事業	2,604
市庁舎整備事業(市庁舎一部改築及び現議会棟解体工事)	2,095
予防接種事業(小児インフルエンザ予防接種の追加等)	1,144
図書館電子書籍サービス、ICタグの導入	312
情報教育推進事業(GIGAスクール構想の実施等)	304
空き家対策事業(空き家バンク利用促進事業補助金等)	101

【特色ある施策・事業等】

- ・自治会(モデル地区)へのタブレット貸与、実証実験
- ・学校給食費保護者負担の抑制
- ・不妊・不育症治療費助成(特定不妊治療費助成を含む)
- ・ひとり親家庭養育費確保支援事業
- ・18歳になる年度までの医療費無料化(通院費まで拡大)
- ・がん患者アピアランスサポート事業補助金
- ・移住支援金(適用要件の拡大)
- ・中小企業経営振興資金補助事業
- ・DX推進(チャレンジ&アジャイル枠)、DX人材の活用
- ・まちなか遊休不動産リビルド支援事業補助金
- ・MaaS推進事業(MaeMaaSの社会実装と連携高度化)
- ・通学路安全対策事業

【今後の主要課題及び目標等】

- 人口減少問題の解決のため、2020年度から5年間の「第2期県都まえばし創生プラン」に基づき、引き続き地方創生に向けた取組を進めていく。
- 基本目標
- ①結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ②若者の定着と多様な人材の活躍により、地域の活力を維持する
- 優先課題
- ①未婚率の上昇と出生数の減少
 - ②若者の総数の減少
 - ③高齢者・外国人住民の増加
 - ④進展する人口減少(横断的課題)

【組織機構】

